

歯科材料 08 歯科用石こう及び石こう製品
一般医療機器 歯科高温鑄造用埋設材(70900020)

ネオホワイト

【形状、構造及び原理等】

- (1)形状 粉材:粉末状、液材:透明液体
(2)成分 本材の成分は以下のとおり。

構成名	成分
粉材	珪砂、酸化マグネシウム、リン酸一アンモニウム、クリストバライト、その他
液材	コロイダルシリカ、精製水

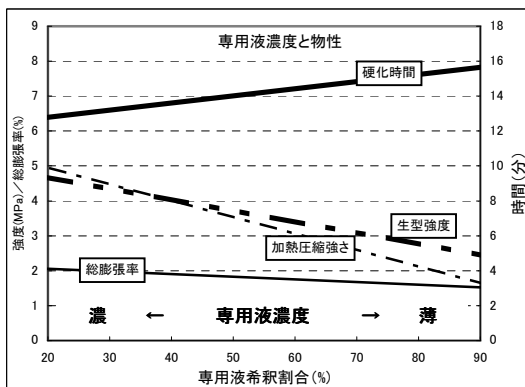
※天然材料の珪砂を使用しているため黒色の粒子を含むことがありますが、使用上の影響はありません。

【使用目的又は効果】

本材は、歯科金属鑄造(バー、クラスプ類のみ)に用いる鑄造用埋設材である。

【使用方法等】

- ①本粉材100gに対し、本液材15ml(16.6g)とし、練和する。
- ②練和用容器は石膏系埋設材との併用は避ける。硬化時間に影響を与えることがあるため、専用容器を使用すること。
- ③本材は、温度によって硬化時間、膨張率が変化することがあるので、粉材、液材の温度は21℃~25℃に保つこと。
- ④練和は、全体が均一になるように20秒間行う。その後、真空にて40秒間練和する。気温が低い冬季には、練和を長めに行うこと。
- ⑤リングを使用して埋没する。真空にできない場合は、パイプレーターなどを用い、気泡の混入を最小限に抑える。
- ⑥埋設後およそ11分で硬化する。硬化を確認したのち、ワックス焼却炉に入れ、室温から徐々に昇温後、300℃で40分間係留し、その後約1時間かけて800℃まで昇温後、1時間係留し、ワックスパターンを焼却する。
- ⑦専用液を蒸留水で希釈することにより、埋設材の総膨張量を下記のように調整することが可能。専用液のみで練和した時、最大膨張が得られる。専用液を用いずに、蒸留水のみで練和した時は、最小膨張となる。なお、専用液濃度を希釈して使用することにより、鑄型の強度は低下する。



- ⑧粉は吸湿性のため、使用後は速やかに密閉のこと。

** [使用方法に関する使用上の注意]

物理的性質

硬化時間 (分)	11 ± 4
可使時間 (分)	4 ± 2
流動性 (mm)	5.0 ± 1.5
硬化膨張 (%)	0.8 ± 0.4
生型強度 (MPa)	8 ± 4 (平均値) 3.5 ~ 12.0 (単回)
加熱圧縮強さ (MPa)	9 ± 4 (平均値) 4.5 ~ 13.0 (単回)

(P/L=100g/15ml 23℃)

** 【使用上の注意】

1) 使用上の注意

- ①本材は、耐火模型製作禁止である。
- ②本材を練和する時は、専用容器、専用スパチュラ、専用ヘラを使用すること。
- ③本材はシリカを含有するため、長期にわたって吸入すると肺が損傷される可能性があるため、扱う際(硬化体を研削する場合も含む。)には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ④本材の硬化体及び鑄造物を研削する際には、目の損傷を防ぐために、保護めがねなどの防具を使用すること。
- ⑤本材及び本材の硬化体が目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、直ちに大量の流水で洗浄した後、眼科医の診断を受けること。
- ⑥本材を加熱する際には、局所排気装置、換気扇などを設けて、密閉した部屋での作業を避け、加熱によるガスを吸入しないこと。
- ⑦他社製品との併用はしないこと。本材粉材には本材液材を使用すること。
- ⑧専用液を希釈して使用すると鑄型の強度が低下するので注意すること。
- ⑨標準粉液比を守って使用すること。
- ⑩本材使用前、使用中に異物混入などの不具合が生じた場合は、使用を中止すること。

2) 重要な基本的注意

- ①本材に対して発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状のある術者は、手袋などを用いて直接本材に触れないようにすること。
- ②本材に対して発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状があらわれた場合には、使用を中止し、医師の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・本材は、高温・多湿の場所を避けて保管すること。
- ・本材は、4℃以上で保管すること。寒冷地では冬季に凍結しないように注意すること。(解凍しても再度使用出来ないため)
- ・本材使用中、使用後は、開封状態で放置しないこと。
- ・開封後は、密封して保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

** 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : 山八歯材工業株式会社
電話番号 : 0533-57-7121
FAX番号 : 0533-57-1764
e-mail : box@yamahachi-dental.co.jp

製造業者 : 山八歯材工業株式会社

製造業者 : 山八歯材工業(常熟)有限公司
製造先国名 : 中華人民共和国